

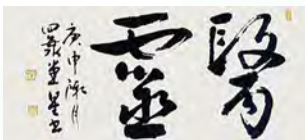
HOSHI GENERAL HOSPITAL

初期臨床研修医募集案内

2026

未来の輝ける
医療従事者を
目指して

法人理念「^い ^{れい} 醫 靈」



当法人の理念「^い ^{れい} 醫 靈」は、創始者 星一郎の「私達の持てる力を最大限に発揮してもなお救えなかった人々の霊に対し、その霊をも醫(癒)したい、それが医道を歩む者が生涯持ち続けなければならない覚悟である」という信念が込められた辞書には載っていない言葉です。

医療は科学ですが、その対象は情と心を持った人間です。科学と人間の間を埋めることこそが医の原点であり、私どもの使命であるとの想いを常に念頭におき「^い ^{れい} 醫 靈」の具現化を図っていきます。

全職員を挙げて

皆さんをサポートします

星総合病院 病院長
臨床研修管理委員会委員長

渡辺 直彦

皆さんのやる気に

本気で応えます

プログラム責任者

坂本 圭司

当法人には急性期医療を担う星総合病院と精神科専門の星ヶ丘病院、地域家庭医療を担当するほし横塚クリニックが郡山市にあります。また、町立三春病院とたむら市民病院とも連携し、広く地域の医療を担当しています。さらには、介護・福祉関連・保育の施設も運営し、急性期から地域包括ケアまで幅広く担当しており、プライマリ・ケアを修得する初期臨床研修には大変よい環境にあります。初期臨床研修は、卒前に学習した知識をベースに、実際の臨床現場で求められる知識、技術、態度の修得を開始する期間です。星総合病院は皆さんが基本的な診療能力をしっかりと修得できるように全職員を挙げてサポートいたします。初めは、慣れずに大変かもしれませんが、ベテランの指導医と一緒に経験を積むことにより2年修了時には、基本的な診療を独り立ちしてできることを目指しています。不安があるかもしれませんが、大丈夫です。やる気のある研修医の皆さんを歓迎いたします。

今まではテストのための勉強をしてきた皆さんへ。これまでの崇高なごっこの勉強は終わりです。これからは自分のための、患者さんのための二次元ではなく四次元の勉強が始まります。いいことだけではありません。つらいことの方が多いでしょう。当院でできることはすべて吸い取っていただきます。手取り足取りのチャホヤはしません。誰のためでもなく自分の、自分のための、自分による研修です。皆さんのやる気を見せてください。我々も本気で待っています。



研修プログラム

1 年 次	内科（24週）				救急部門（16週）		外科 （4週）	麻酔科 （4週）
	救急研修（当直）							
2 年 次	地域医療 （4週）	精神科 （4週）	小児科 （4週）	産婦人科 （4週）	選択科目（32週）			
	救急研修（当直）							

(一例)

必修研修

64週～

内科24週以上、救急部門16週以上、小児科・産婦人科・外科・精神科・地域医療・麻酔科各4週以上

●内科研修について

循環器内科、消化器内科、一般内科(※1)、糖尿病・内分泌代謝内科、腎臓・高血圧内科、呼吸器内科、総合内科などをローテーションで研修します。

●救急部門研修について

研修中は主に外科系にて救急に必要な基礎を研修します。日中に救急搬送されてきた患者さんの担当指導医について研修を行います。さらに救急指定日における夜間救急外来で副直・当直を行い、年間を通して研修を行うことで、内科・外科・小児科と幅広い救急対応力を身に付けることができます。

選択科目

32週～

一般内科(※1)、循環器内科、消化器内科、緩和ケア内科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、麻酔科、小児科、精神科(※2)、産婦人科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、形成外科、放射線科、救急科(※3)、地域保健、地域医療などから選択

※1 一般内科研修は星総合病院と町立三春病院、公立小野町地方総合病院で研修を行います。

※2 精神科研修は星ヶ丘病院または星総合病院で研修を行います。

※3 選択研修で救急科を選択した場合は、福島県立医科大学などの協力型病院で研修を行います。

★研修の時期は前後することがあります。



研修体制の充実

- ★より良い指導体制を作るために、現場で指導する指導医を主とする教育組織を編成
- ★指導医・研修医が勉強会を企画し、研修医が準備・連絡・運営を主体的に行う参加型勉強会の開催
- ★安全面を配慮し、救急指定日当直の翌日は原則12時退勤！！
- ★メンター制度を導入し、3か月に1回面接を行い、精神面をサポート！



先輩研修医の 1日をご紹介！ 研修医の1日



循環器内科研修医の場合

🕒 8:30

ICU・HCU 回診

夜間の入院患者の状態やバイタルなどを確認した後、回診を行います。コメディカルとの関係も密であるため、コミュニケーションもスムーズです。

🕒 9:30

心臓カテーテル検査

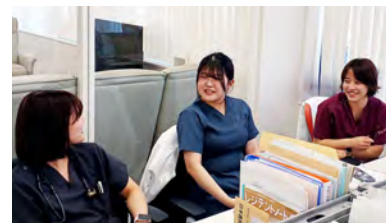
心臓カテーテル検査を実施。指導医・上級医の手技を間近で学ぶ事ができ、レクチャーを受けながら技術を磨くことができます。



🕒 13:00

昼食・休憩

院内レストラン「JOYEAT+KITCHEN」で昼食。管理栄養士監修のヘルシーな食事は美味しいと評判です。昼食後は研修医室で同期と一休み。



🕒 16:00

カルテ記述

今までの経過やバイタル、診察結果、検査結果からの考察、今後の方針まで指導医と相談しながら記載します。



🕒 18:00

カテーテルカンファレンス

毎週火曜日に関係各部署が集まり、一つ一つの症例についてカンファレンスを行っています。今日の業務はこれで終了！明日も頑張ります。



竹田 先生

日勤を終えて

循環器内科では、緊急性の高い疾患から日常よく遭遇する疾患まで、様々な症例を経験することができます。大変なこともあります。指導医の先生方が熱心に指導してくださり、病棟指示や薬の使い方など困った時もすぐに相談できる環境で、満足度の高い研修生活を送ることができます。



当直

救急指定日(外科)の場合

🕒 17:30

当直スタート

1年次は全ての救急指定日で副直を行います。本日は研修医2名を含む4名の医師で外科を担当。指導医、看護師へご挨拶し、当直へ臨みます。

🕒 17:50

救急車到着

交通外傷の患者が搬送されてきました。救急隊から情報を共有します。ABCの確認、FAST施行。骨折を疑い、レントゲンをオーダー。



🕒 18:15

検査に同行&コンサルテーション

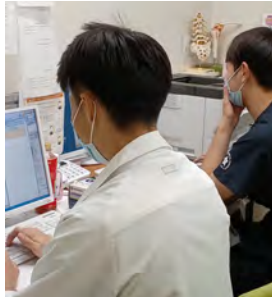
レントゲン室、CT室は救急外来のすぐ隣に位置しており、検査に同行しその場で画像を確認できます。



🕒 21:00

ウォークイン患者さんの診察

救急車対応と並行してウォークインの診察も行います。夜間は子どもから大人まで、様々な年齢層の患者を診察します。



🕒 2:00

休憩

1年次は2:00～が休憩時間。今日はなんとか時間通りに休憩に入れました。夕食をとり、シャワーを浴びて仮眠します。

🕒 8:00

救急症例検討会

月に1度、救急症例検討会を行っています。当直などで経験した症例を研修医同士で共有することが出来るので、終了後はみんなでレベルアップ！毎回学びがいっぱい입니다。



比留間 先生

当直を終えて

救急指定日当直は最初は不安が大きかったですが、できることが少しずつ増えていき自信につながりました。また経験した症例を指導医や同期と振り返ることで、成長を実感できます。当直の翌日は原則12時退勤なので、ゆっくり休んで明日からの研修に備えます。

ここでしかできない経験を、かけがえのない仲間と一緒に

充実した医療設備



ハイブリッド手術室

手術台と血管X線撮影装置を組み合わせた手術室を導入しています。鮮明なX線撮影画像や高画質な3D画像を作成し、手術を迅速かつ安全に実施することが可能です。



救急医療

外来棟屋上にヘリポートを設置。救急用エレベーターで、救急センター、手術室、ICU・CCUへの直入が可能です。当院での患者受入のほか、医療機関が所在する市街地に着陸可能なヘリポートとして、他病院へ患者搬送を行う中継地点としても機能しています。

手術支援システム導入

最先端のテクノロジーを駆使した手術支援システム「Da Vinci (ダビンチ)」、「Mako (メイコー)」を導入しています。患者さんへの負担が少なく、より精度の高い手術を行うことができます。



Da Vinci



Mako

研修医ライフをバックアップ

福利厚生

身給	分料	常勤職員
	1年次	6,261,880 円 (年収) (賞与 2 回を含む)
	2年次	6,705,880 円 (年収) (賞与 2 回を含む) (令和6年度実績)
研修時間		その他、日直・当直など各種手当は別途支給
日直・当直		原則として 8 時 30 分～17 時 30 分
休 日		1年次 3 回程度 / 月 (副直) 2年次 4 回程度 / 月
		年 110 日以上 (週休 2 日)、年末年始、看護休暇、介護休暇、地域貢献休暇
加入保険		有給休暇: 1年次 10 日 2年次 11 日 (その他休暇等の勤務条件は、当法人の就業規則による)
		健康保険・厚生年金・確定拠出年金・雇用保険・労災保険・施設賠償責任 (院内におけるすべての事故をカバー)
部外活動		学会・研修会への参加可能 (参加費・旅費補助あり)
院内保育所		有 (夜間保育 1 回 / 週、病児保育対応)

単身者用賃貸住宅



- 引っ越し費用補助あり (10万円まで病院負担)
- 近隣にスーパー、ドラッグストア、ファミリーレストラン、コンビニ、弁当屋等あり
- 1LDK
- インターネット環境完備 (無料)
- 駐車場・物置完備
- 星総合病院から徒歩10分



院内レストラン「JOYEAT+KITCHEN」

法人で作っている野菜をふんだんに使った、管理栄養士監修の食事がとれます。メニューは毎日3種類。500円以内で美味しいランチが味わえると大人気です。お弁当にすることも可能で、研修医室で食べることもできます。お菓子の販売もあります！





実際に研修医に聞いてみました！

Q 病院の雰囲気は？



A 星病院の先生はもちろん大学から派遣されている先生からも、時に優しく、時に厳しく指導してください。年次の近い先生方と一緒に食事に行き、親睦を深めたりもしています。

坂下 先生

Q 星総合病院を選んだ理由は？



A 見学や実習の際に、研修医として働く先輩方が第一線で活躍している姿を見て、私もその様に働きたいと思いました。指導医の先生方が丁寧に、熱心に指導されている所も印象的で魅力だと感じました。



関口 先生

Q どんな症例や疾患を経験できますか？



A 頻度の高い common disease から、希少疾患まで、初期のうちに経験すべきものを幅広く経験できます。



増田 先生

Q 指導医や他の研修医の先生方、多職種との関わりはhowですか？



氏家 先生

A 良い意味で先輩・後輩の垣根が低く、職種を超えてコミュニケーションをとる機会が多いです。指導医は丁寧に指導して下さる先生が多く、勉強になります。研修医同士は仲が良く、経験したことを共有でき、成長の機会が多いです。他職種の方々とは優しく、経験豊富でアドバイスをもらえます。

Q 研修プログラムを通して感じたことは？

A 当直では、循環器内科や消化器内科、整形外科や脳神経外科など幅広い診療科の common disease から緊急性の高い疾患まで経験でき、基本的な初期対応を学べます。また、必修科目以外に選択可能な期間が長く自由度が高いため、自分の目で見て体感してから将来の診療科目を選ぶことができます。



齋藤 先生



Q 今後どんなキャリアを積んでいきたいですか？



A どの診療科に進んでも必要となる基本的な知識や技術を習得し、患者さんや医療スタッフから信頼される医師になれるよう日々成長していきたいです。

比留間 先生

Q 成長を感じるのどんなときですか？

A 指導医に SOAP に沿った報告をして「いいと思うよ」と言われた時や、手技がスムーズに成功できたときに成長を感じます。



工藤 先生



Q 勉強会でどのような事を行っていますか？

A 毎回様々なテーマで先生方から講義をしていただきます。時には、実際に自分達で手技を経験することもあります。縫合や超音波検査、胸腔ドレーンを入れたり、様々な経験から学べることも多くあります。年に2回の症例発表では、自分の発表スキルをあげることができます。



竹田 先生



協力型病院

12病院

- 公益財団法人 星総合病院 星ヶ丘病院
- 三春町立三春病院
- 公立小野町地方総合病院
- 公立大学法人 福島県立医科大学附属病院
- 一般財団法人 太田総合病院附属 太田西ノ内病院
- 公立大学法人 福島県立医科大学 会津医療センター附属病院
- 一般財団法人 温知会 会津中央病院
- 東邦大学医療センター大森病院（東京都）
- 東邦大学医療センター大橋病院（東京都）
- 東邦大学医療センター佐倉病院（千葉県）
- 聖マリアンナ医科大学病院（神奈川県）
- 一般財団法人 脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院



研修協力施設

13施設

- 公益財団法人 星総合病院 ヘルスプロおおまち
- 医療法人 古川産婦人科
- 医療法人 やすらぎ会 いがらし内科外科クリニック
- 医療法人 池田内科医院
- 医療法人 栄心会 さかえ内科クリニック
- モミの木クリニック
- 福島県立宮下病院
- 福島県立南会津病院
- 只見町国民健康保険朝日診療所
- 郡山市保健所
- 福島県 赤十字血液センター
- たむら市民病院
- 一般社団法人 慈山会医学研究所 付属坪井病院

※協力病院での研修科について、詳細はお問い合わせください。

研修環境

- 日本内科学会 教育関連病院
- 日本循環器学会 循環器専門医研修施設
- 日本心臓血管インターベンション治療学会認定研修施設
- 日本外科学会 専門医制度認定施設
- 日本消化器外科学会 専門医制度認定施設
- 日本がん治療認定医機構 研修施設
- 日本臨床腫瘍学会「がん薬物療法専門医」制度認定研修施設
- 日本乳癌学会 専門医制度認定施設
- 日本大腸肛門病学会 認定施設



- 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構三学会構成心臓血管外科専門医基幹施設
- 日本胸部外科学会 専門医制度認定施設
- 日本産婦人科学会 卒後研修指導施設
- 日本小児科学会 専門医研修施設
- 日本周産期・新生児医学会認定指定施設（母体・胎児）補完施設（新生児）
- 日本アレルギー学会 アレルギー専門医教育研修施設
- 日本整形外科学会 整形外科専門医研修施設

- 日本脳神経外科学会 専門医訓練施設
- 日本耳鼻咽喉科学会 専門医研修施設
- 日本麻酔科学会 麻酔科認定病院
- 日本眼科学会 専門医研修施設
- 日本形成外科学会 教育関連施設
- 日本泌尿器科学会 専門医教育施設
- 日本医学放射線学会 放射線科専門医修練機関
- 日本病理学会 学会認定研修施設
- 日本産業衛生学会 研修施設

各学会の認定を受け、教育・修練施設として機能しています。

病院概要

■病床数 430 床（一般病床 415 床、精神病床 15 床）

■医師数（令和 7 年 4 月 時点）

常勤医師 97 名／初期研修（2 年次）8 名、（1 年次）8 名

■診療科目

内科、心療内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、緩和ケア内科、リウマチ科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、形成外科、美容外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道外科、精神科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科、救急科、歯科、歯科口腔外科

■患者数（令和 6 年実績）

1 日平均外来患者数 691.9 名

1 日平均入院患者数 255.8 名

1 日平均救急患者受入数 31.7 名

1 日平均救急車受入数 11.7 台

■研修医の主な出身大学

福島県立医科大学、自治医科大学、杏林大学、日本医科大学、聖マリアンナ医科大学、東京慈恵会医科大学、北里大学、東北医科大学、岩手医科大学、獨協医科大学、愛知医科大学 など



募集要項

- 応募資格 医師国家試験受験予定者
- 募集定員 8 名
- 募集方法 公募（マッチング利用あり）
- 選考日・申込締切 当法人ホームページ参照
- 選考方法 書類審査、面接試験、小論文
- 応募方法 次の書類を下記宛先まで書留で郵送またはご持参ください。
 - ①履歴書（当院所定※）
 - ②卒業見込証明書または卒業証明書
 - ③成績証明書、CBT 成績表の写し
 ※履歴書については、当法人ホームページよりダウンロードしてください。



研修医ニュース「スタレジ！！」公開中！

研修に励む研修医たちの様子をご紹介します。

<http://www.hoshipital.jp/kensyui.html>



公益財団法人



星総合病院



〒963-8501 郡山市向河原町 159 番 1 号



（公財）星総合病院キャラクター「ほしくま」

病院見学随時受付中

（旅費支給、宿泊施設あり）

【お問合せ】公益財団法人 星総合病院 教育研修センター

TEL：024-983-5524（教育研修センター直通）

e-mail：kensyui@hoshipital.jp

星総合病院

